Panasonic®

取扱説明書

電話機

ブイ イー エフ
品番 **VE-F39**

必ずお読みください

各部のなまえとはたらき

準備

● 使 い か た ●

すぐ
使いたいとき

もっと
使いこなしたいとき

● こんなときは ●

困ったとき

必要なとき

このたびは、電話機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（4～6ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

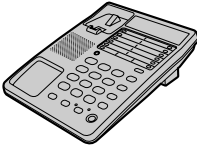
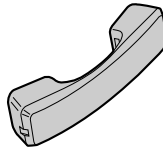
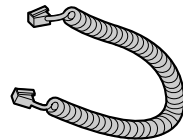
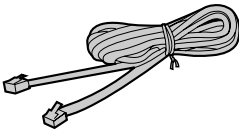
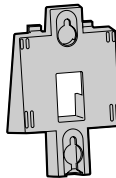
はじめに

本機を使うには、単3形アルカリ乾電池が必要です。（ ☞ 9ページ）
乾電池は付属されていませんので、別途お買い求めください。

■ パソコンを使って、パナソニックの電話機の製品情報をインターネットのホームページ上で見ることができます。

パナソニック　電話機ホームページ　　http://panasonic.jp/phone/

本体と付属品・添付品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

もくじ

必ずお読みください

● 安全上のご注意 4
● 正しくお使いいただくためのお願い .. 7
設置場所／ご使用にあたって／
廃棄・譲渡・返却のとき（初期化）

各部のなまえとはたらき

● 各部のなまえとはたらき 8

準　　備

● 乾電池を入れる 9
● 接続する 10
● 呼出音量を変えるには 10
● 電話の回線種別を設定する 11

すぐ使いたいとき

● 電話をかける 12
● 電話を受ける 13
● 通話中に待ってもらう（保留）... 13

もっと使いこなしたいとき

● ワンタッチダイヤル／
ツータッチダイヤルを使う .. 14
● 短縮ダイヤルを使う 16
● 便利な通話中の機能 18
スピーカーホン／ミュート／
トーン信号を送る
● 保留メロディを流すか、
流さないか選ぶ 20
● 発信規制を設定する 21
● キャッチボタンの
回線切断時間を変える
（フッキング時間の変更）...... 22
● ヘッドセット（別売品）を使う ... 23

困ったとき

● 故障かなと思ったとき 24
● 接続について 26
データ機器接続用モジュラージャック
への接続について／
ADSLに接続するとき／
ISDN回線に接続するとき／
並列に接続するとき

必要なとき

● 壁（柱）に掛けるとき 28
● 乾電池を交換するとき 29
● お手入れ 30
● 仕様 30
● 保証とアフターサービス 31
● 別売品 .... 裏表紙

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■乾電池はネックレスなどの金属物といっしょに持ち運んだり、保管しない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■乾電池を充電、加熱、分解したり、火の中へ入れない

禁止

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

●万一、もれた液が目に入ったり身体に付いたら、水でよく洗い流してください。身体に異常が感じられたら速やかに医師に相談してください。

⚠ 注意

■分解・修理・改造しない

分解禁止

発煙・発熱の原因になることがあります。

●修理は販売店へご相談ください。

■雷が鳴ったら本機や電話機コードに触れない

接触禁止

感電の原因になることがあります。

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

禁止

発煙・発熱の原因になることがあります。

●ぬらした場合は、電話機コードを抜いて販売店へご相談ください。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

発煙・発熱・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

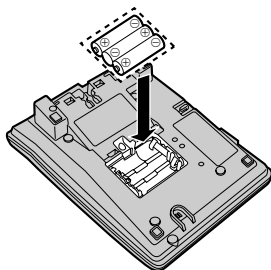
落下により破損・けがの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

本機の落下により、けがの原因になることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

■乾電池の⊕と⊖は正しく入れる

⊕と⊖を間違えて入れると、乾電池の発熱によるやけどや、
液もれの原因になることがあります。

■指定外の乾電池を使ったり、新・旧乾電池や違う種類の乾電池を混用しない

禁止

乾電池の発熱によるやけどや、液もれの原因になることがあります。

■使えなくなった乾電池は、すぐ取り出す

液もれの原因になることがあります。

- ●液もれが起きた乾電池は使用しないでください。
- ●万一、もれた液が身体に付いたら、水でよく洗い流してください。身体に異常が感じられたら速やかに医師に相談してください。

正しくお使いいただくためのお願い

設置場所（こんなところには置かないでください）

● ピアノなどの上
　➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● 火気や熱器具の近く ➡ 変形や故障の原因になります。

● 直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く
　➡ 35℃以上、5℃以下になるところでは、誤動作・変形・故障の原因になります。

● 寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。
　➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

ご使用にあたって

● **本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。**

● **この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。**
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

● **登録した内容（ワンタッチダイヤルなど）で重要なものは、必ずメモするなどして保管してください。**
　➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理のときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
また、電池がなくなったときには、メモリーに記憶した内容が消失します。
上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

廃棄・譲渡・返却のとき（初期化）

本機は、お客様固有の情報（登録した内容など）をメモリーに記憶できます。
本機を廃棄、譲渡、返却する際には、お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するために、記憶した情報を下記の操作で消去してください。

1 電話機コードを外し、受話器を本体から取り外す

● 電話機コードの外しかた
（☞ 29ページ）

2 乾電池を外す

➡ 約1時間後に本機に記憶した情報が消去される

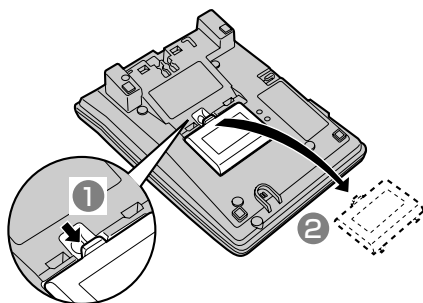
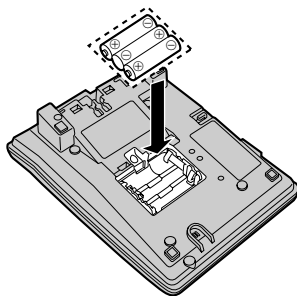
● 乾電池の外しかた（☞ 29ページ「乾電池を交換するとき」）

各部のなまえとはたらき

乾電池を入れる

乾電池は付属されていません。
単3形アルカリ乾電池を3本、準備してください。

- 単3形マンガン乾電池を使うこともできますが、使用可能時間を長くするために、単3形アルカリ乾電池をお勧めします。
  充電式電池は、使用できません。

1 **電池カバーを矢印の方向に押して外す**

2 **乾電池を電池収納部の ⊕ ⊖ 表示に従って入れる**

3 **電池カバーを閉める**

お知らせ

- **乾電池の使用可能時間について**

  パナソニック製　単3形アルカリ乾電池の場合：約6ヵ月
  パナソニック製　単3形マンガン乾電池の場合：約3ヵ月

- **電池が少なくなると、受話器を取ったり、（スピーカーホン）を押したときに、スピーカーホンランプが6回点滅します。**
  ➡ 乾電池を交換してください。（☞ 29ページ）

- **乾電池は、下記の機能を使うときに必要です。**
  - 電話の回線種別などの設定
  - ワンタッチダイヤルなど電話番号の登録
  - 設定や電話番号など、記憶した内容の保持
  - スピーカーホンやヘッドセット（☞ 23ページ、裏表紙「別売品」）
  - かんたん再ダイヤルの操作
  - 受話器を置いた状態でのボタン操作など

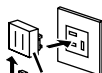
接続する

壁掛けすることもできます。（☞ 28ページ「壁（柱）に掛けるとき」）

1 受話器を取り付ける

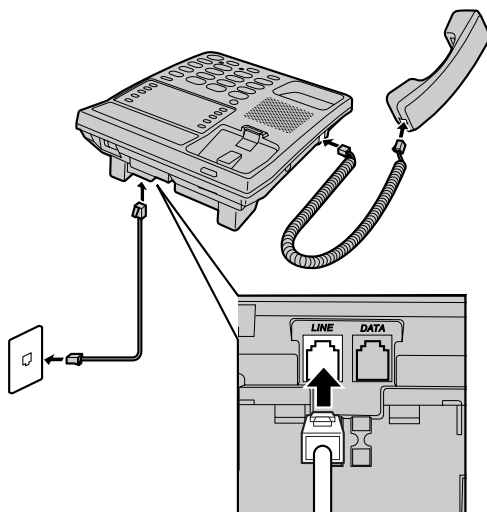
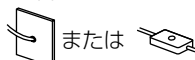
2 電話機コード（付属品）をつなぐ

● ADSL／ISDN回線に接続するときや、並列に接続するとき
（☞ 26、27ページ）

■ 3ピンプラグ式のとき

アダプター（市販品）または資格者の工事が必要

■ 直接配線方式のとき

資格者の工事が必要

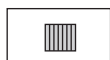
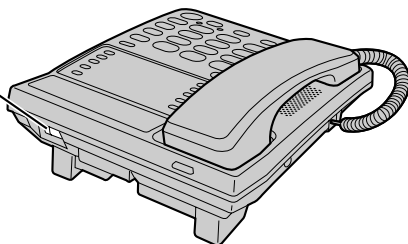
または

3 電話の回線種別を設定する
（☞ 11ページ）

お知らせ

● 本機をご使用になるにあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡された日から**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番**（通話料金無料）へお問い合わせください。
（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTTへの連絡は不要です）

呼出音量を変えるには

3段階に変更できます。

呼出音量切り替えスイッチ

小 中 大
呼出音量

電話の回線種別を設定する

プッシュ回線か、ダイヤル回線かを設定してください。
（お買い上げ時の設定：ダイヤル回線 速度20 pps）

1 機能 を押す
→ ミュートランプが点滅する

2 ミュート を押す

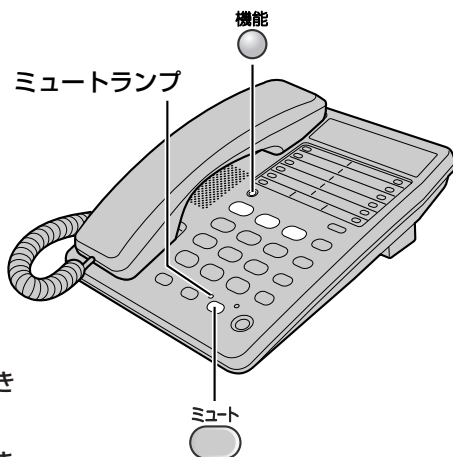
3 3 を押す

4 回線種別を選ぶ

■ **プッシュ回線のとき**
→ 1 を押す

■ **ダイヤル回線 速度10 ppsのとき**
→ 2 を押す

■ **ダイヤル回線 速度20 ppsのとき**
→ 3 を押す

5 機能 を押す
→「ピー」と鳴り、
ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** → 受話器を取り、受話器を戻す。

回線種別がわからないとき

「ダイヤル回線 速度20 pps」に設定する
↓ 電話がかからないとき
「ダイヤル回線 速度10 pps」に設定する
↓ 電話がかからないとき
「プッシュ回線」に設定する
↓ 電話がかからないとき
NTT窓口（☎ 116）にお問い合わせください

電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル（☞14ページ）、ツータッチダイヤル（☞14ページ）、短縮ダイヤル（☞16ページ）を使ってもかけられます。

1 受話器を取り、ダイヤルする

2 話す

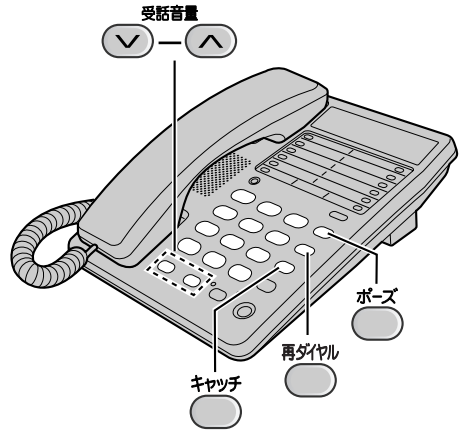
■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

➡ 受話音量 ∨ー∧ を押す

（4段階に切り替わる）

■ キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ を押す

（最初の通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す）

3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

- **スピーカーホン**…受話器を置いたまま相手と話すことができます。（☞18ページ）
- **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに ポーズ を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

1 受話器を取る

2 再ダイヤル を押す

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいとき、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに 再ダイヤル を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す

- **相手につながらないとき** ➡ 手順2を繰り返す

電話を受ける

呼出音の大きさは、変えることができます。(☞ 10ページ)

● 電話がかかってくると、呼出音が鳴り、着信ランプが点滅します。

1 受話器を取る

2 話す

■ 音の大きさを変えるには（受話音量）

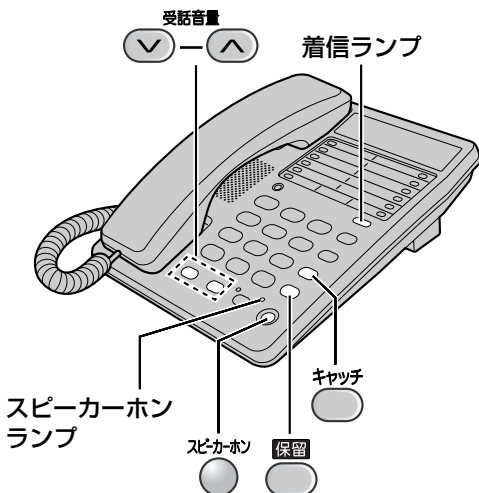
➡ 受話音量 ∨ー∧ を押す

（4段階に切り替わる）

■ キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ を押す

（最初の通話に戻るには、もう一度 キャッチ を押す）

● キャッチホンを利用するには、NTTとの契約が必要です。（有料）
お問い合わせ先：NTT窓口 ☎ 116
（通話料金無料）

3 終わったら、受話器を戻す

通話中に待ってもらう（保留）

1 通話中に 保留 を押す

➡ スピーカーホンランプが点滅し、相手にメロディが流れる

2 通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

➡ スピーカーホンランプが消灯する

● スピーカーホンで通話するときは、スピーカーホン を押す

お知らせ

● 手順1で 保留 を押したあと、受話器を戻すこともできます。

➡ 通話に戻るには、受話器を取ります。

● 保留メロディを流さないようにできます。(☞ 20ページ)

すぐ使いたいとき

ワンタッチダイヤル／ツータッチダイヤルを使う

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤル（**最大10件まで**）とツータッチダイヤル（**最大10件まで**）に登録できます。

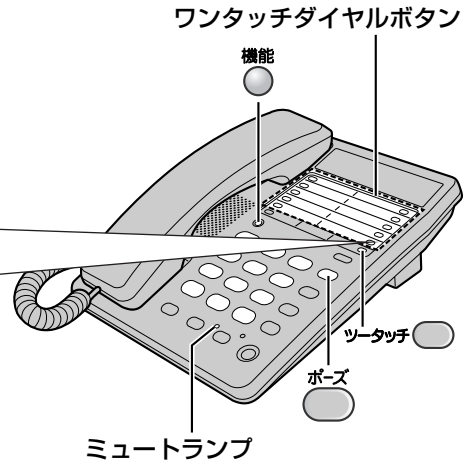
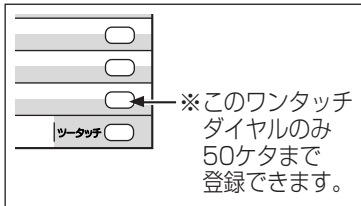
● 1つのワンタッチダイヤルボタンに、ワンタッチダイヤルとツータッチダイヤルの2つの電話番号を登録できます。

ワンタッチダイヤル／ツータッチダイヤルに登録する

1 機能 を押す

→ ミュートランプが点滅する

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # で電話番号を入力する

（22ケタまで）※

3 ■ **ワンタッチダイヤルに登録するとき**

登録するワンタッチダイヤルボタンを押す

→ 「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

■ **ツータッチダイヤルに登録するとき**

ツータッチ を押し、登録するワンタッチダイヤルボタンを押す

→ 「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** → 受話器を取り、受話器を戻す。

■ **手順3で「ピピピ」と鳴ったとき**

→ 電話番号が制限ケタ数を超えて入力されています。受話器を取り、受話器を戻したあと、手順1からやり直す。

お知らせ

● **構内交換機に接続している場合に、外線の電話番号を登録するとき**

→ 手順2で外線発信番号のあとに ポーズ を押し、相手の電話番号を入力してください。

ワンタッチダイヤル／ツータッチダイヤルを消去する

1 機能 ◯ を押す

➡ ミュートランプが点滅する

2 ■ ワンタッチダイヤルを消去するとき

消去するワンタッチダイヤルボタンを押す

➡ 「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

■ ツータッチダイヤルを消去するとき

ツータッチ ◯ を押し、消去するワンタッチダイヤルボタンを押す

➡ 「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

ワンタッチダイヤル／ツータッチダイヤルでかける

1 **受話器を取る**

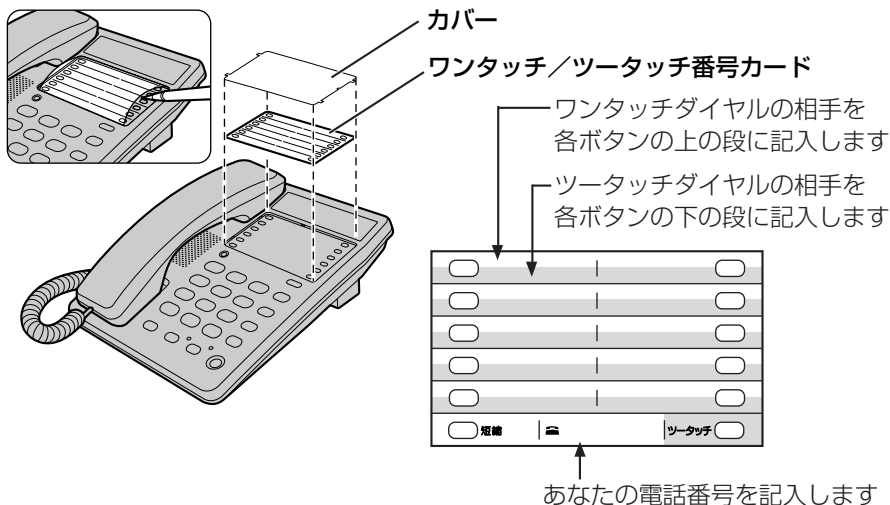
2 ■ ワンタッチダイヤルでかけるとき

ワンタッチダイヤルボタンを押す

■ ツータッチダイヤルでかけるとき

ツータッチ ◯ を押し、ワンタッチダイヤルボタンを押す

ワンタッチ／ツータッチ番号カードの記入のしかた

カードを取り出し、相手の名前や電話番号などを記入します。

短縮ダイヤルを使う

よくかける相手の電話番号を、短縮ダイヤルに**最大10件まで**登録できます。

短縮ダイヤルに登録する

1 機能 を押す

➡ ミュートランプが点滅する

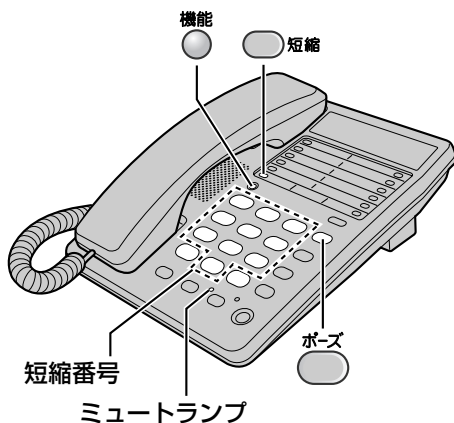
2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 # で電話番号を入力する

(22ケタまで)

3 短縮 を押す

4 登録する短縮番号

(0 ～ 9) を押す

➡「ピー」と鳴り、
ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** ➡ 受話器を取り、受話器を戻す。

■ **手順4で「ピピピ」と鳴ったとき**

➡ 電話番号を22ケタを超えて入力しています。受話器を取り、受話器を戻したあと、手順1からやり直す。

お知らせ

● **構内交換機に接続している場合に、外線の電話番号を登録するとき**

➡ 手順2で外線発信番号のあとに ポーズ を押し、相手の電話番号を入力してください。

短縮ダイヤルを消去する

1 機能 を押す

➡ ミュートランプが点滅する

2 短縮 を押す

3 消去する短縮番号（0 ～ 9）を押す

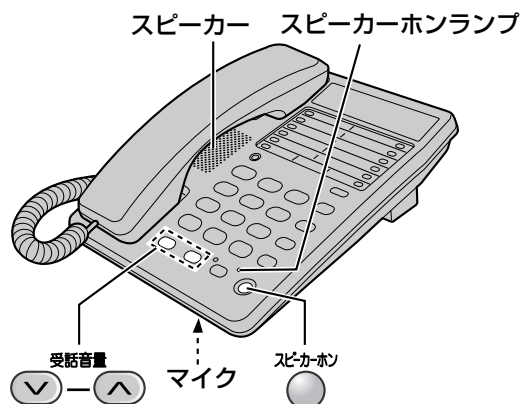
➡「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

短縮ダイヤルでかける

1 受話器を取る

2 短縮 を押す

3 短縮番号（0 ～ 9）を押す

便利な通話中の機能

スピーカーホンの使いかた

受話器を置いたまま相手と話すことができます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、マイクに向かって話します。
（スピーカーの音量調節範囲：8段階）

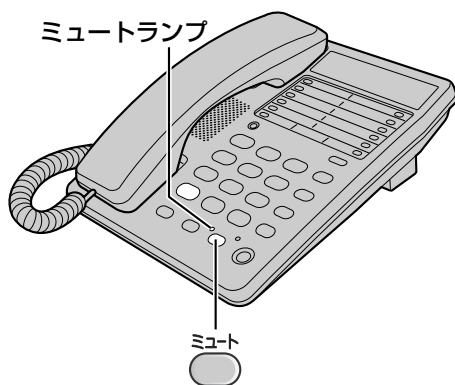
■ スピーカーホンにするには

➡ スピーカーホン を押す（スピーカーホンランプが点灯する）

● やめるには

➡ もう一度 スピーカーホン を押す（スピーカーホンランプが消灯する）

お知らせ

● 相手の声が途切れるとき ➡ 交互にお話しください。
● あなたの声を相手が聞き取りにくいとき ➡ マイクに近づいて話す、
または、受話音量 を押してスピーカーの音量を下げてください。

自分の声が相手に聞こえないようにするとき（ミュート）

■ ミュートにするには

➡ 通話中に ミュート を押す（ミュートランプが点灯する）

● やめるには

➡ もう一度 ミュート を押す（ミュートランプが消灯する）

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーン信号を送るとき）

■ トーン信号に切り替えるには

➡ 相手先につながったあとに ＊（トーン） を押す

保留メロディを流すか、流さないか選ぶ

お買い上げ時は、保留中にメロディ「曲名：ラブ・ミー・テンダー（オーラリー）」を流すように設定されています。

1 機能 を押す

→ ミュートランプが点滅する

2 ミュート を押す

3 4 を押す

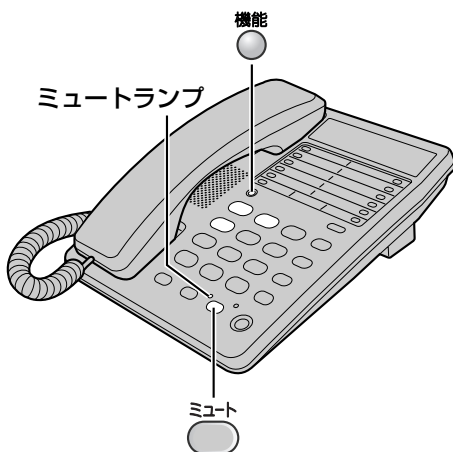
4 ■ 保留メロディを流さないとき

→ 2 を押す

■ 流すとき

→ 1 を押す

5 機能 を押す

→「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** → 受話器を取り、受話器を戻す。

発信規制を設定する

電話番号の頭1ケタ（または2ケタ）を登録して、その番号で始まる相手先に、電話をかけられないようにできます。

（例）市外局番の最初の「0」を登録すると、市外へかけられないようにできます。

1 機能 **を押す**

➡ ミュートランプが点滅する

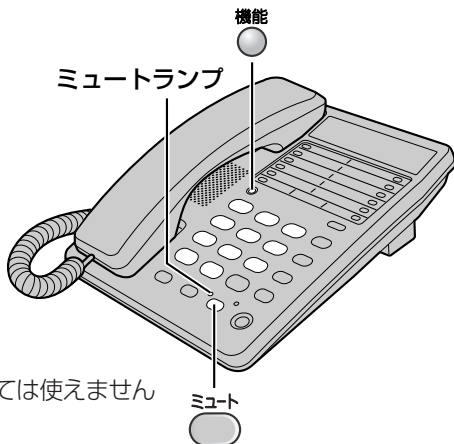
2 ミュート（ボタン）**を押す**

3 （1）（＊）**を押す**

4 **規制する電話番号の頭1ケタ（または2ケタ）を入力する**

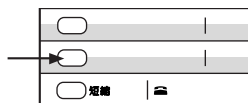
- （＊）（＃）は、規制する番号としては使えません
- **まちがえたとき**
  ➡ （＊）を押し、入れ直す

5 機能（ボタン）**を押す**

➡「ピー」と鳴り、ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** ➡ 受話器を取り、受話器を戻す。

■ **設定を解除するには** ➡ 手順4で（＊）を押す。

お知らせ

- 手順4で「1」や「11」を登録すると、「110」「119」など緊急ダイヤル先にもダイヤルできません。
- 右記矢印のワンタッチダイヤルボタンには、発信規制をかけたくない電話番号を登録してください。（このボタンのみ発信規制がかかりません）
  このボタンに電話番号を登録する場合は、発信規制の設定を解除してください。

キャッチボタンの回線切断時間を変える（フッキング時間の変更）

本機では、接続する構内交換機に合わせて、フッキング時間を変更できます。
- **お買い上げ時は、「600 ms」に設定されています。**
- フッキング時間は、構内交換機をお買い上げの販売店にお問い合わせください。

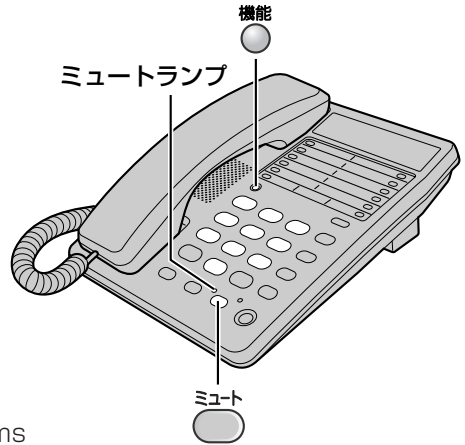
1 機能 を押す
→ ミュートランプが点滅する

2 ミュート を押す

3 2 を押す

4 1〜9, *, 0, # を押してフッキング時間を選ぶ

1	: 80 ms	2	: 90 ms
3	: 100 ms	4	: 110 ms
5	: 200 ms	6	: 250 ms
7	: 300 ms	8	: 400 ms
9	: 600 ms	0	: 700 ms

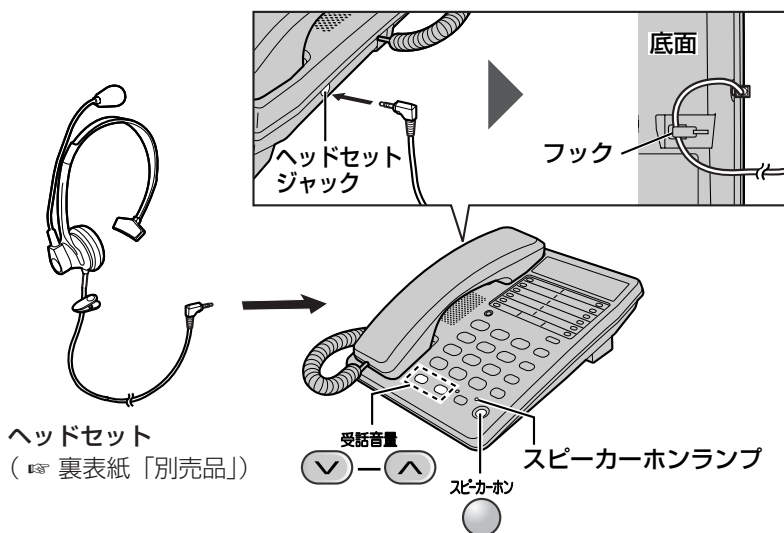
5 機能 を押す
→「ピー」と鳴り、
ミュートランプが消灯する

■ **途中でやめるとき** → 受話器を取り、受話器を戻す。

お知らせ
- 構内交換機以外に接続する場合は、フッキング時間の変更をすると、キャッチホンを受けられなくなることがあります。
→ お買い上げ時の設定（600 ms）に戻す。

ヘッドセット（別売品）を使う

別売のヘッドセットを使うと、受話器を置いたまま通話できます。

● **本機に乾電池が入っていないと、使えません。**（☞ 9ページ）

接続のしかた

電話をかける／受ける

1 スピーカーホン **を押して電話をかける（または受ける）**

➡ スピーカーホンランプが点滅する

2 **話す**

■ **音の大きさを変えるには（受話音量）**

➡ 受話音量 ∨ー∧ を押す（4段階に切り替わる）

3 **終わったら、** スピーカーホン **を押す**

➡ スピーカーホンランプが消灯する

お知らせ

- ヘッドセットで通話中に受話器を取っても、受話器での通話はできません。
- ヘッドセットで通話中にヘッドセットをヘッドセットジャックから抜くと、スピーカーホンに切り替わります。
- スピーカーホンで通話中にヘッドセットを接続すると、ヘッドセットの通話に切り替わります。

故障かなと思ったとき

電話をかける／受ける

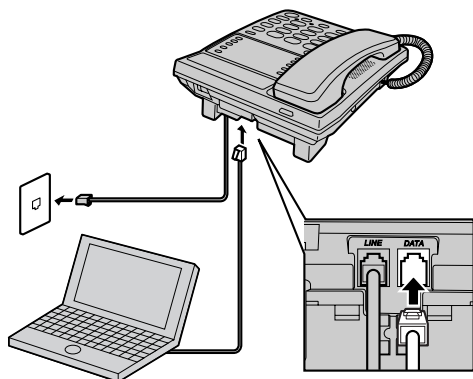
質　問	答　え	参照ページ
電話がかけられないのですが？	● 電話の回線種別が正しく設定されていますか？ ➡ 電話の回線種別を設定してください。	11
	● 電話機コードが外れていませんか？ ➡ 接続を確認してください。	10
	● ADSLに接続していませんか？ ➡ 接続を確認してください。	26
	● ISDN回線に接続していませんか？ ➡ 接続を確認してください。	27
	● 発信規制が設定されていませんか？ ➡ 発信規制を解除してください。	21
フリーダイヤルや天気予報、184や186をつけてかけられないのですが？	● ADSLに接続していませんか？ ➡ 本機を電話コンセントに直接つないで確認し、正常の場合は、ADSLの事業者にご相談ください。	26
再ダイヤルできないのですが？	● 前回のダイヤルが、32ケタを超えていませんか？ ➡ 32ケタを超えると再ダイヤルできません。	—
受話器を取ったときや〔スピーカーホン〕を押したときに、スピーカーホンランプが6回点滅するのですが？	● 電池が消耗しています。 ➡ 乾電池を交換してください。	29
着信ランプが時々点滅するのですが？	● 故障ではありません。 下記のような場合、点滅します。 ・受話器を取ったり戻したりしたとき ・〔スピーカーホン〕を押したとき ・並列の電話機を使ったとき ・ダイヤル回線でダイヤル中	—

質問	答え	参照ページ
通話中		
自分の声が相手に聞こえないのですが？	● 受話器の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？ ➡ 送話口をふさがないでください。	—
	● ミュートランプが点灯していませんか？ ➡ ミュートを解除するには、（ミュート）を押してください。	19
設定／登録		
電話の回線種別などの設定、電話番号の登録などができないのですが？	● 乾電池が入っていますか、または電池が消耗していませんか？ ➡ 乾電池を入れてください。 または乾電池を交換してください。	9 29
	● ボタン操作の間隔を、約1分以上開けていませんか？ ➡ ボタン操作の間隔は、約1分以内で行ってください。	—
	● 通話を保留していませんか？ ➡ 保留中は設定できません。保留を解除してください。	13
登録中に電話がかかってきたのですが？	● 電話に出るには、受話器を取る、または（スピーカーホン）を押してください。 電話を切ったあと、登録をやり直してください。	—
登録した電話番号や設定が消えているのですが？	● 電池がなくなると、設定した内容は消えます。 ➡ 再度、登録してください。	—
その他		
動作がおかしいのですが？	● 本書24、25ページを見て処置してください。直らないときは、初期化してください。 （登録した内容が消去されます） ➡ 電話機コード、乾電池を外し、受話器を外した状態で1時間お待ちください。 （☞ 本書「廃棄・譲渡・返却のとき（初期化）」）	7

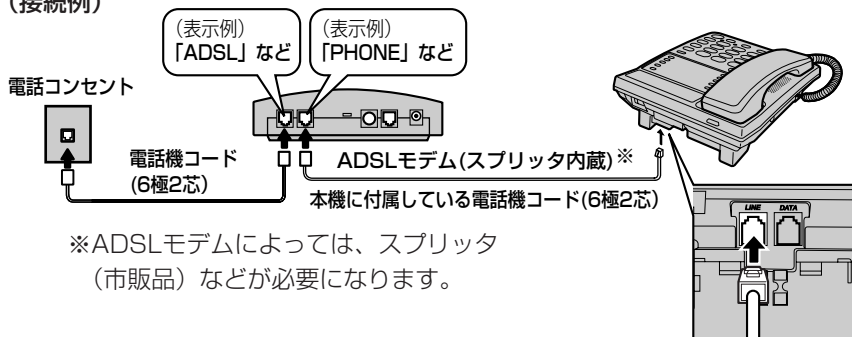
接続について

データ機器接続用モジュラージャックへの接続について

パソコン(外付けモデム)などを電話機コードで電話回線に接続して使いたいときに、データ機器接続用モジュラージャックに接続して使うことができます。
(電話機の接続を、変えずに使うことができるので便利です)

(接続例)

- 本機とパソコンなどで同時に電話回線を使うと、誤動作の原因になります。
- ADSLモデムやISDN回線のターミナルアダプターは、接続できません。

ADSLに接続するとき

(接続例)

※ADSLモデムによっては、スプリッタ(市販品)などが必要になります。

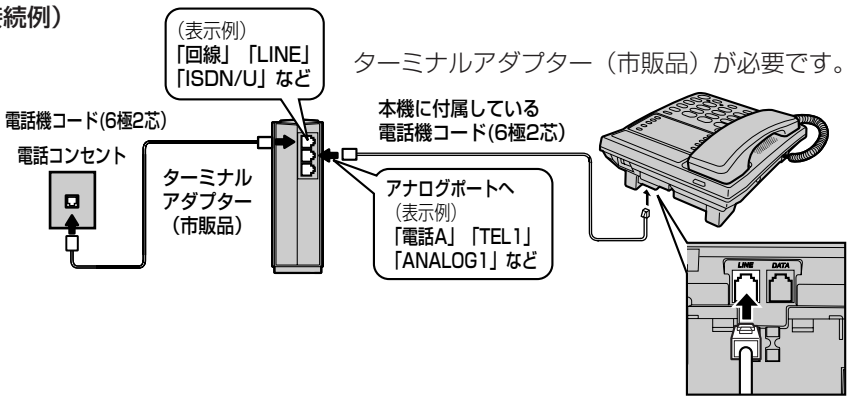
- ADSLへの接続方法や接続後の不具合は、下記内容を確認のうえ、ご契約のADSL事業者にお問い合わせください。

■ **電話の音量が小さい、聞こえない、雑音が多いときは…**

➡ 本機を電話コンセントに直接つないで確認し、正常の場合はADSL事業者にご相談ください。

- ADSLから携帯電話に電話をかけると、電話番号が通知されず、相手に「非通知」と表示されることがあります。詳細はADSL事業者にお問い合わせください。

ISDN回線に接続するとき

（接続例）

● 本機の電話の回線種別を「プッシュ回線」に設定してください。(☞ 11ページ)

■ キャッチホンを利用するときは…

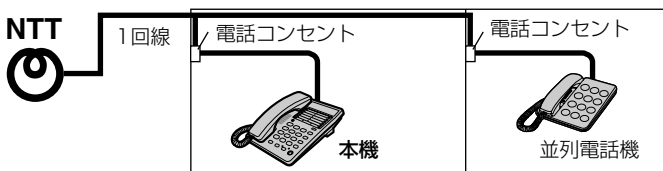
➡ ターミナルアダプターの設定が必要です。
（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）

■ 電話をかけたり、受けたりできないときは…

➡ ターミナルアダプターの「リバーススイッチ(極性を切り替えるスイッチ)」「DSUを切り離すスイッチ」を確認してください。
（ターミナルアダプターによっては、スイッチが無いものもあります。
設定のしかたは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）

並列に接続するとき

並列接続とは、1つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

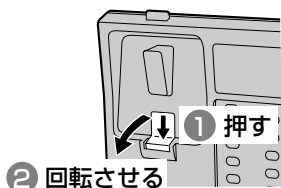
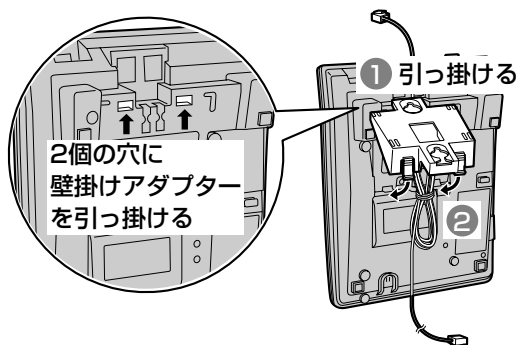
（接続例）

■ 本機で保留した電話を他の並列電話機で取るとき

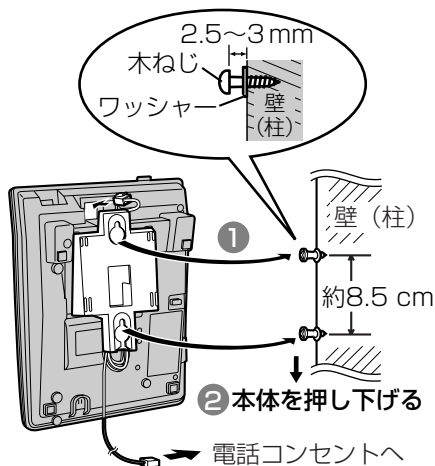
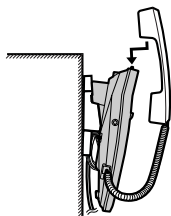
➡ 並列電話機で電話に出ると、保留は解除されます。

壁（柱）に掛けるとき

付属の木ねじ・ワッシャーと壁掛けアダプターで、壁掛けできます。

- **木ねじがしっかり固定できる壁（柱）に取り付けてください。**

1 壁掛け用ツメを止まるまで出す

2 電話機コードを壁掛けアダプターの内側に入れ、壁掛けアダプターを本体に取り付ける

3 電話機コードを本体につなぎ、本体を壁（柱）に掛ける

- 電話を切らずに、下図の位置に受話器を置くこともできます。

お願い

- **石膏ボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニア板など強度の弱い壁には取り付けないでください。**
（落下して、けがの原因になることがあります）

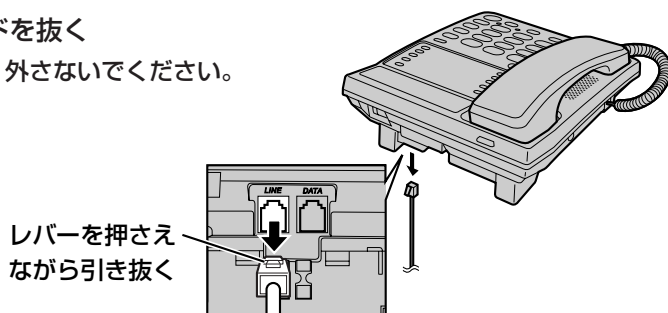
乾電池を交換するとき

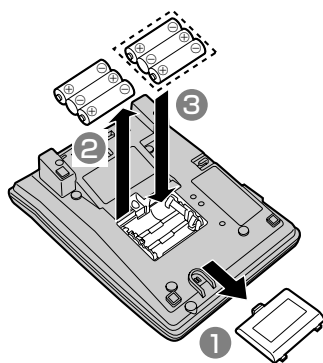
受話器を取ったり、スピーカーホン を押したときに、スピーカーホンランプが6回点滅すると、電池が消耗しています。
新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。(電池がなくなると、登録した電話番号や設定が消えます)

- 乾電池が必要な機能と電池の使用可能時間については（☞ 9ページ）

手順1～3の操作を1分以内で行ってください。
(1分を超えると、電話番号や設定した内容が消えることがあります)

1 電話機コードを抜く

- 受話器は、外さないでください。

2 電池カバーを矢印の方向に押して外し、乾電池をすべて交換する

- 乾電池は、電池収納部の ⊕ ⊖ 表示に従って入れてください。

3 電池カバーを閉める

4 電話機コードをつなぐ

お願い

- 使用済みの乾電池は、地域で定められた条例に従って処理してください。
- 分別が必要な場合は、燃えないゴミに区分されます。

お知らせ

- 単3形マンガン乾電池を使うこともできますが、使用可能時間を長くするために、単3形アルカリ乾電池をお勧めします。充電式電池は、使用できません。

お手入れ

乾いた布でからぶきする

お願い

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
  また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
  （変色、変質の原因になります）

仕様

電源	単3形乾電池　3本
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約96×168×224 mm
質量	約670 g（乾電池除く）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線）※1 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	410 Ω※2

※1 構内交換機に接続した場合、交換機の種類によっては、交換機の一部の機能が利用できない場合があります。
※2 直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などで お困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「ファクス・電話機ご相談窓口」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から
本体1年間

■補修用性能部品の 保有期間 5年

当社は、この電話機の補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

24、25ページの「故障かなと思ったとき」に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	電話機
品　番	VE-F39
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お願い

- 本機の故障・誤動作、または外部要因により電話が使えなかったことにより発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://www.panasonic.com/jp/support/

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口

電話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル（携帯・PHS OK） **0120-878-983**（パナは キュウハチサン）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444
Osaka (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル（携帯・PHS OK） **0120-878-554**（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

窓口	電話番号	所在地
北海道地区		
札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区		
青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区		
栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼 玉	☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東 京	☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区		
沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0513

別売品（価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください）

2005年4月現在のものです。

品　　名	品　　番
ヘッドセット	KX-TCA89JP

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	VE-F39
販売店名	☎（　　）　—		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　—		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目1番62号

Printed in Malaysia　PQQX14299RA　FM0404TU8024